

WWL 株式会社 明石スクールユニフォームカンパニーを訪問しました

令和 7 年 7 月 16 日 (水)

7 月 16 日 (水) の業後、本校 2 年生の生徒 5 名と引率教員 2 名が、株式会社 明石スクールユニフォームカンパニー名古屋支店を訪問しました。

1 階は制服や学校用品の販売店になっていました。3 階には、愛知県の様々な高校の制服や明石スクールユニフォームカンパニーが行っている取組の展示がありました。ここで私たちは、制服の生地についての特性や、企業の行っている SDG s の取り組みについて学ぶことができました。

その後は、津島高校の新しい制服がどのようにできたのか聞きました。津島高校の制服は、制服会社をはじめ、津島高校の先生方、津島高校同窓会の方々など、多くの人の意見が集まりできたものだとなりました。その制服には、尾州地域の制服というのもあり、尾州織を採用していると知りました。生徒たちは、自分たちが普段何気なく着用している制服に多くの人の思いや考えが詰まっていることに感慨深いものを感じました。

また、入荷された制服を保存、管理する倉庫を見学しました。訪問したときは制服がよく売れるシーズンではなかったため、倉庫に制服があまりありませんでした。しかし、シーズンになれば各地の制服店や学校から注文が殺到し、注文されたものを分けて保存しているとお聞きしました。倉庫でのシステムはわかりやすく効率的に作業できるようにバーコードを用いて注文毎に分けて管理していました。

今回の訪問で生徒たちは、津島高校の制服の特性を学びました。ここで得た学びは、私たちが売る製品の強みとして伝えられることだと思います。また、商品を相手に伝えるときのコツを聞くと気持ちが大事だと答えてくれました。生徒たちは、自分たちも尾州毛織に対する熱い気持ちを、相手に伝えられるようにしていきたいと話していました。



引率者：金澤 学、田中 美帆